

お話スムーサー

チームB 感情交差点

雪吉 稀允
森 廉太郎
河合 裕哉
土井 岳
廣川 快

背景

課題:車を運転する上で、気まずい時間が避けられない

- 人間関係のトラブルが発生することがある
- 車内という密閉された環境上、距離をとる、第三者の手を借りることは困難
- 車内での気まずさは**運転の快適さ**を損なう

車内の雰囲気管理をすることが求められる

提案システム

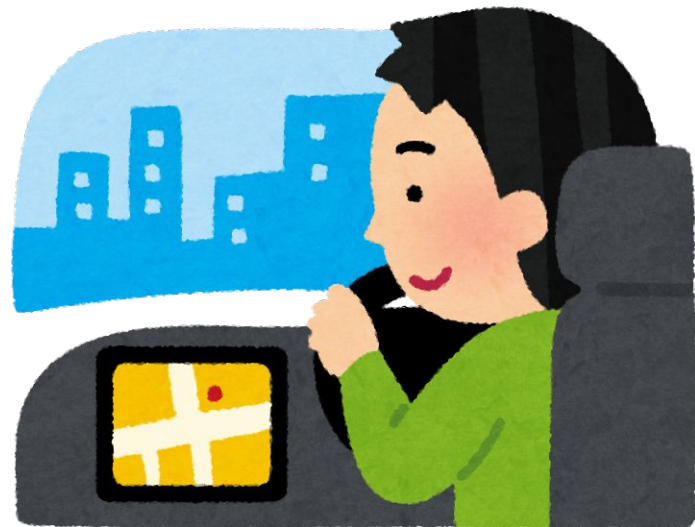
解決策:車内の雰囲気自動で察知し気まずさを解消するシステム

- 種々のセンサを利用しAIが自動で車内の雰囲気を計測、状況に合わせ適切なアシストを提供
- 想定される機能
 - 雰囲気に合った音楽、ラジオの再生
 - 車内の会話促進
 - 空調など車内環境の調節
 - ナビゲーションシステムとの連動

提案システム

このシステムの優位性

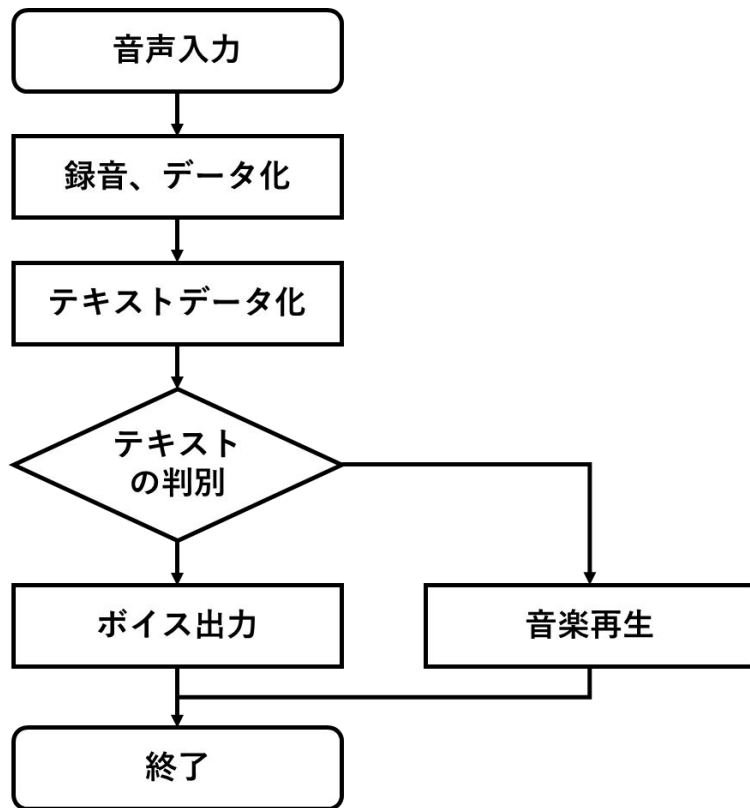
- 車に搭載することでコネクテッドカーの多彩なセンサをフル活用できる
 - 環境:周りの景色、走行状況、位置情報、目的地、など
 - 内部:カメラ、ボイス、視線、脈拍、など
- システムを利用しやすい
 - 既存の音声ガイド
→入力の意味を明示する必要がある
 - 既存のコミュニケーション支援ツール
→使用の意思を伝えた時点で気まずさを発露してる
 - 車内限定のため常に起動してるわずらわしさがない



実装

今回のハッカソンではプロトタイプとして
音声認識を用いた応答を行うシステムを開発

- 用いた技術
 - Python3
 - シンプル、必要な機能が揃っている
- 機能構成
 - hackathon_pioneer -> プロジェクト
 - main.py -> 本体
 - play_and_text_to_speech.py -> 読み上げ、音楽再生
 - record_and_to_text.py -> 音声認識
 - GUI.py -> 画面

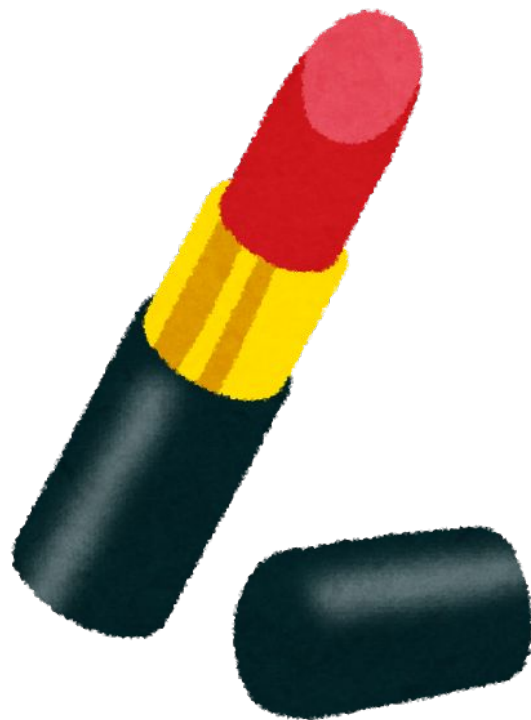


デモ

想定されるシチュエーション①



想定されるシチュエーション②



想定されるシチュエーション③



想定されるシチュエーション④



想定されるシチュエーション⑤



おしまい